

大麦の生育量は、排水の良否が「鍵」となります。水稻収穫後は速やかに排水溝を設置し、ほ場の乾きを促し、播種期の降雨後でも、速やかに播種作業に入れるようにしておきましょう。

## 1. ほ場の準備

### ①排水対策

- ・ 稲の収穫後、速やかに額縁排水溝と7～8m間隔の排水溝を設置してください。
- ・ 排水溝は掘り下げた排水口に確実につなぎましょう。

### ②土壌 pH の改善

- ・ 土壌 pH が 6.0～6.5 となるよう、石灰質資材（珪酸石灰：100kg/10a 以上）を耕起前に必ず施用してください。



秋の収穫後、速やかに排水溝を設置

排水溝を排水口に必ず連結



## 2. 播種

### ①種子消毒

薬剤名	消毒内容	使用方法
ペンレートT 水和剤 20	種子重量の0.5% 粉衣	種子 10kg に対して、薬剤 50g と水 200ml を均一に混和

### ②耕起・畝立て・播種

- ・ 畝幅は3m以内とし、高畝にしましょう。
- ・ 溝は「幅30cm、深さ20cm以上」とし、排水口に必ず連結してください。
- ・ 耕起～播種、作溝の一連の作業は一日で行いましょう。

#### <基肥量の目安>

施肥体系	肥料名	施用量 (10a 当たり)
一発	LP大麦48号	45kg
分施	化学化成オール14	40kg

#### <播種時期ごとの播種量の目安>

播種時期	目標苗立数 (㎡当たり)	播種量の目安 (10a 当たり)	
		ドリル播	表面散播
9月下旬	140本	6.0kg	6.5kg
10月上旬	150本	6.5kg	7.0kg
10月中旬	200本	8.5kg	9.0kg

- ・ ドリル播の播種深さは、3cm程度を目安にしましょう。

畝幅は3m以内のかまぼこ型



ドリル播

### ③除草剤（ドリル播の場合）

農薬名	散布量(10a 当たり)	散布時期	注意点
ゴーゴーサン細粒剤F	5～6kg	播種後出芽前 (雑草発生前)	※表面散播のほ場には使用しないでください。
ゴーゴーサン乳剤	300～500ml (希釈水量70～150ℓ)		